

# 平成28年度事業計画

## <基本方針>

本会は、県内におけるスポーツ活動を総合的に推進する民間組織として、二大目標である「県民スポーツの振興」と「競技力の向上」に向けて、県や市町村、関係機関・団体等との連携を図り、県民の生涯にわたるスポーツライフを推進するため諸事業を積極的に展開するとともに、県民に信頼される組織づくりに努める。

## 1 スポーツ振興事業

### (1) 国民体育大会等派遣事業

岩手県において開催される第71回国民体育大会本大会及び長野県において開催される第72回国民体育大会冬季大会並びに本県において開催される平成28年度国民体育大会東北ブロック大会兼第43回東北総合体育大会へ本県代表選手・監督並びに本部役員を派遣する。

また、第43回東北総合体育大会の開催に当たっては、同大会青森県実行委員会事務局を本会内に置き、開催準備に万全を期するとともに円滑な大会運営に取り組む。

### (2) 競技力向上事業

本県における各種競技力向上事業の実施主体として、これまで以上に関係機関・団体との連携を図りながら、効果的な事業の推進を図る。

選手強化事業の推進にあたっては、国民体育大会における天皇杯得点獲得可能競技にポイントを置いた強化を進める。

また、各競技団体の指導體制の充実や指導者・強化スタッフの資質向上を目指して実施した「競技力緊急強化事業」をリニューアルし、将来の活躍が見込まれる若手指導者を中央競技団体が主催する研修会等へ派遣するとともに、優秀な外部コーチ・指導者を招聘しての研修会を開催する「コーチスキルアップ事業」に取り組む。

更に、県が実施するジュニア選手育成支援事業の一環として、青森県スポーツ科学センターを活用し、県内の優れた運動能力を有するジュニア選手の選考会を、県と連携を図りながら実施する。

### (3) スポーツ指導者育成事業

加盟競技団体及び関係団体との連携を図りながら、公益財団法人日本体育協会公認指導者の養成・研修を積極的に進めるとともに、国民体育大会において導入されているドーピング検査に対応するため、アンチ・ドーピングに関する研修会を実施する。

### (4) スポーツ科学センター管理運営事業

青森県スポーツ科学センターが提供しているフィジカル面の各種測定、フォーム撮影などによる動作分析、心理面のサポート、スポーツ障害予防などのリコンディショニングの

サービスについて、より一層県内のアスリートの需要に応えることができるよう、管理・運営の工夫に努める。

また、本県選手の競技力の向上をスポーツ科学的な側面から支援するため、各種競技力向上事業との連携を図りつつ、県内の高等学校の運動部に対し、科学センター職員の専門的な分野での能力を活用したチームサポート事業を継続する。

#### (5) 県民体育大会開催事業

県民の生涯にわたるスポーツ活動を推進し、併せて、市町村間の親善・交流を図るため、第71回市町村対抗青森県民体育大会を西北地域において開催するとともに、同大会のより充実した運営に努める。

#### (6) 国際交流事業

日本と中国・韓国間の友好と親善を深めるとともに、各国のスポーツの振興を図ることを目的として交流事業を実施する。

#### (7) 総合型地域スポーツクラブ育成事業

クラブアドバイザーを配置し、関係団体との連携を図りながら、各市町村への啓発活動を継続するとともに、総合型地域スポーツクラブの創設・育成並びに創設後の円滑な運営及び発展に向け、指導・助言等を行う。

#### (8) スポーツ安全協会運営受託事業

スポーツ安全協会の青森県支部業務を実施する。また、県民の生涯にわたるスポーツ活動の推進に寄与することを目的に、スポーツ活動における安全の確保に関する事業並びにスポーツ活動等に伴い生じる傷害に対処するための事業を実施する。

#### (9) 青森県体育協会表彰事業

各種大会において優秀な成績を収め、本県の競技力向上に貢献した選手やその指導者等を表彰する。

#### (10) 八戸自転車競技場管理運営事業

本県自転車競技の振興と競技力向上を図るとともに、一般県民の体力向上と健康増進を目的とし、八戸自転車競技場を管理運営する。

## 2 青少年スポーツ育成事業

### (1) 青少年スポーツ大会派遣事業

スポーツ少年団活動をより一層促進し、地域における団活動の活発化を図るため「全国スポーツ少年大会」、「全国スポーツ少年大会競技別交流大会」、「東北スポーツ少年大会」、「東北ブロックスポーツ少年大会競技別交流大会」へ本県団員及び指導者を派遣する。

#### (2) 青少年スポーツ交流大会事業

スポーツ少年団員にスポーツの喜びを経験する機会と、より伸びるための研修の場を提供するとともに、地域における少年団活動の一層の促進を目的として、関係競技団体等との協力により、各種交流大会を開催する。

#### (3) 青少年スポーツ指導者育成事業

青少年スポーツ指導者の資質向上を図るとともに、望ましい指導体制を確立するため、「スポーツ少年団認定員養成講習会」を開催するとともに、「同認定育成員研修会」や「同指導者全国研究大会」等へ本県指導者を派遣する。

また、単位団や地域におけるリーダーの養成を目的とした「ジュニア・リーダースクール」を開催するとともに、北海道・東北各県のリーダー会組織の充実や活動の活発化を目指した「北海道・東北ブロックリーダー研究大会」を開催する。

#### (4) 日独スポーツ交流事業

日独両国間の友好と親善を深めるとともに、両国の青少年スポーツの発展に寄与することを目的として、スポーツ少年団とドイツスポーツユースとの間で行われる相互交流事業に参加する。

#### (5) スポーツ少年団活動助成事業

市町村スポーツ少年団において、活動の促進や組織の充実を目的として行われる各種事業に対して助成を行う。

#### (6) スポーツ少年団表彰事業

当該年度の日本スポーツ少年団顕彰の伝達並びに県スポーツ少年団の発展に貢献のあった指導者・単位団を対象とした表彰を行う。

### 3 青少年スポーツセンター管理運営事業

#### (1) 岩木青少年スポーツセンター管理運営事業

自然体験やスポーツ活動などを通じて青少年の健全育成を図るため、体験活動プログラムの充実とともに、学習合宿の誘致を図るなど、利用促進に向けた取り組みを積極的に進める。

また、各種スポーツ大会会場及びサッカーやラグビーを中心としたスポーツ合宿を誘致するなど、施設の有効活用と地域の活性化を図る。

#### (2) ジュニアクロスカントリースキー競技大会

シーズン最初の大会として開催し、県内ジュニア選手の育成、強化を図るとともに、本県クロスカントリースキー競技の普及、振興に寄与する。

#### **4 ゴルフ場管理運営事業**

平成27年度末において事業は終了しているものの、事業の廃止に当たっては青森県公益認定等審議会において認定を受ける必要があることから、平成28年度中に開催される青森県公益認定等審議会における変更認定をもって、当該事業を廃止する。

#### **5 青少年スポーツセンター収益事業**

岩木青少年スポーツセンターにおいて、スポーツ及び研修活動以外を目的とする個人及び団体の利用に対し、自動販売機の設置、入浴施設の提供等を行い利便性の向上を図る。

# 平成28年度事業計画一覧

## 1 スポーツ振興事業

事業名	開催期日	開催場所	内容
1 国民体育大会等派遣事業			
(1) 国民体育大会選手派遣・派遣費補助事業			
① 第71回国民体育大会本大会	10月1日～ 10月11日	岩手県下	正式競技37競技 先行開催競技/水泳 競泳・飛込 9月4日～9月11日 ツカサイトスミツ 9月4日 水球 9月5日～9月7日 オープンウォーター・スミツ 9月6日
② 第72回国民体育大会冬季大会			
1) スケート・アイスホッケー競技会	1月27日～ 1月31日	長野県 長野市他	スピード 1月28日～1月31日 フィギュア 1月27日～1月30日 ショートトラック 1月30日～1月31日 アイスホッケー 1月27日～1月31日
2) スキー競技会	2月14日～17日	長野県 白馬村	
(2) 平成28年度国民体育大会東北ブロック大会兼 第43回東北総合体育大会選手派遣派遣費補助事業	主会期 8月19日～21日	青森県下	正式競技(37競技) うち国民体育大会の正式競技(37競技)
			上記(1)、(2)の大会に青森県代表選手、同監督並びに本部役員(ヘッドコーチ・トレーナーを含む)を派遣する。 (交通費、宿泊費、服装費及び一部競技の運搬費補助)
(3) 平成28年度国民体育大会東北ブロック大会兼 第43回東北総合体育大会開催事業	主会期 8月19日～21日	青森県下	東北地区のスポーツを振興し、地域住民の体力増進を図るとともに、各県の親善と交流を深め、健康で文化的な生活の確立に寄与することを目的として、県実行委員会、開催市町村実行委員会等を設置し、県下13市町村他において、東北総合体育大会を開催する。
2 競技力向上事業			
(1) 総合選手強化対策事業	通年	県内外	本県競技力の向上を目的として、国体正式競技に該当する競技団体が県内外において強化合宿等を実施する。
(2) 中学生強化事業	通年	県内外	本県競技力の向上を目的として、県中体連各専門部並びに関係競技団体が県内外において強化合宿等を実施する。
(3) 高校生強化事業	通年	県内外	本県競技力の向上を目的として、県高体連各専門部、強化指定高校並びに関係競技団体が県内外において強化合宿等を実施する。
(4) コーチスキルアップ事業			
① 派遣事業	通年	東京都他	将来競技団体の中心となって活躍することが見込まれる若手指導者を中央競技団体が主催する研修会等に派遣する。
② 招聘事業	通年	県内外	中央競技団体等の優秀なコーチ・指導者を招聘し、各競技団体の指導者や強化スタッフに高度な技術や戦略等を習得させることを目的とした強化事業を実施する。
(5) ジュニアアスリート選考会	調整中	県スポーツ 科学センター	青森県スポーツ科学センターを活用し、県内の優れた運動能力を有するジュニア選手の選考会を県と連携を図りながら実施する。
3 スポーツ指導者育成事業			
(1) 日体協公認スポーツ指導者養成事業			
① 指導員養成講習会開催事業	通年	県内	日体協公認指導員の養成講習会を開催する。 対象競技：ハンドボール、弓道 (青森県スポーツ指導者協議会との共催事業)
② 青森県スポーツ指導者研修会開催事業	調整中	県総合 社会教育 センター	日体協公認指導者の資質向上、活動促進等を図ることを目的とした研修会を開催する。 ※日体協公認スポーツ指導員の資格更新のための義務研修 (青森県スポーツ指導者協議会との共催事業)
③ スポーツドクター養成講習会 受講者派遣事業	通年	東京都他	日体協が実施するスポーツドクター養成講習会に受講者を派遣する。 (青森県スポーツドクターの会との共催事業)
④ アスレティックトレーナー養成講習会 受講者派遣事業	通年	東京都他	日体協が実施するアスレティックトレーナー養成講習会に受講者を派遣する。 (青森県スポーツドクターの会との共催事業)
(2) 国体選手を中心とした アンチ・ドーピング研修会開催事業	調整中	県内	国民体育大会等において導入されているドーピング検査に対応するため、アンチ・ドーピングに関する研修会を実施する。

事業名	開催期日	開催場所	内容
4 スポーツ科学センター管理運営事業			
(1) アスリートプログラムサービス	通年	県スポーツ科学センター他	県内外のスポーツ競技者並びに一般県民を対象とした各種運動能力等の測定・検査とその結果に基づいた情報提供を行う。
(2) チームサポート事業	通年	県内外	県内の高等学校の運動部に対し、スポーツ科学の専門家による、年間を通じたサポートを実施する。
(3) 運営懇談会開催事業	年2回	県スポーツ科学センター	青森県スポーツ科学センターの運営方法や事業内容等の推進体制について協議し、同センターの円滑な管理・運営を図る。
5 県民体育大会開催事業			
(1) 第71回市町村対抗青森県民体育大会開催事業	主会期 7月30日～31日	西北地域	県民の生涯にわたるスポーツ活動を推進し、県民の体力向上と市町村の親善・交流を図ることを目的として、県民体育大会を開催する。  実施競技：市の部 18競技・町村の部 17競技 市の部オープン競技1競技 地域予選実施競技：軟式野球、バレーボール、ソフトボール、バドミントン、サッカー
6 国際交流事業	調整中	県内	日本体育協会の委託事業として、小学生から一般までの混合チームを両国へ派遣及び受入を行い、各競技の合同練習や交流試合等の交流を実施する。
7 総合型地域スポーツクラブ育成事業			生涯スポーツ社会の実現を図るため、子どもから高齢者まで誰もがいつでも参加できる総合型クラブを設立・育成し、地域住民による自主的かつ主体的な総合型クラブの組織化及び定着化を推進する。
(1) クラブアドバイザーの配置	通年	事務局	県内総合型クラブの組織化を啓発するため、総合型クラブの創設及び活動、事務・経理処理等の運営全般に渡る指導・助言を行うクラブアドバイザーを配置する。
(2) 総合型クラブに対する現地ヒアリング (未育成市町村への総合型クラブ創設に向けた普及・啓発活動含む)	通年	県内各地	創設支援クラブの総合型クラブ創設に向けた活動等についての現地調査及び設立済みの総合型クラブを含む総合型クラブ全体の安定した運営に向けて継続的な指導・助言を行う。 また、総合型クラブ未育成市町村の体協及び教育委員会、スポーツ団体、地域住民等を対象に、広く総合型クラブの意義・役割を啓発する。
(3) 日本体育協会主催の会議・研修会への派遣	通年 (随時)	東京都他	「東北ブロッククラブネットワークアクション」、「クラブアドバイザーミーティング」などへ関係者を派遣する。
8 スポーツ安全協会運営受託事業			
(1) スポーツ安全保険支部運営業務	通年	県内	スポーツ活動等に伴い生じる傷害に対処するためのスポーツ傷害団体保険契約の締結及びそれに伴う必要な業務を実施する。
(2) スポーツ安全指導・事故防止セミナー	11月	八戸市	県民の生涯にわたるスポーツ活動の推進に寄与することを目的に、スポーツ活動に係るリスクを防止する研修会を実施する。
9 青森県体育協会表彰事業	1月14日	青森市	平成28年中に各種大会において優秀な成績を収め、本県の競技力向上に貢献した選手やその指導者等を表彰する。
10 八戸自転車競技場管理運営事業	通年	八戸自転車競技場	本県自転車競技の振興と競技力向上を図るとともに、一般県民の体力向上と健康増進を目的とし、管理運営を行う。

## 2 青少年スポーツ育成事業

事業名	開催期日	開催場所	内容
1 青少年スポーツ大会派遣事業			
(1)第54回全国スポーツ少年大会派遣事業	7月28日～31日	香川県 (高松市)	スポーツ少年団活動をより一層促進し、地域における団活動の活性化を図るため、本県より団員(小4～高3)及び指導者を派遣する。 会場：サンポート高松香川県立五色台少年自然センター
(2)全国競技別交流大会派遣事業			
①第38回軟式野球交流大会	8月5日～8日	滋賀県 (彦根市)	東北Iブロック代表決定大会通過の1団を派遣する。 会場：滋賀県立彦根総合運動場野球場ほか
②第39回剣道交流大会	3月下旬 (調整中)	愛知県 (名古屋市)	県予選通過の1団(小学生団体)、男女各1名(中学生個人)を派遣する。 会場：愛知県武道館
③第14回バレーボール交流大会	3月下旬 (調整中)	福井県 (福井市)	県予選通過の女子1団(小学生)を派遣する。 会場：福井市体育館ほか
(3)第47回東北スポーツ少年大会派遣事業	調整中	岩手県 (滝沢市)	スポーツ少年団の交流活動を推進するとともに、地域における団活動の活性化を図るため、本県の中・高校生の団員及び指導者を派遣する。 会場：国立岩手山青少年交流の家
(4)東北ブロック競技別交流大会派遣事業			
①第38回軟式野球交流大会 兼 東北Iブロック代表決定大会	7月9日 (予備日10日)	青森県 (青森市)	県予選通過の2団を派遣する。 会場：調整中
②第45回サッカー交流大会	7月17日～18日	青森県 (五戸町)	全日本少年サッカー大会青森県大会(県予選)通過の2団(1位～2位)を派遣する。 会場：五戸町ひばりの公園サッカー場
③第37回ミニバスケットボール交歓大会	3月11日～12日	山形県 (山形市)	県予選通過の男女各3団(2位～3位)を派遣する。 会場：山形市総合スポーツセンターほか
④第36回柔道交流大会	11月5日～6日	秋田県 (秋田市)	県予選通過の小学生の部・中学生の部の男女各1団を派遣する。 会場：県立武道館
2 青少年スポーツ交流大会事業			
(1)競技会開催事業			
①第38回陸上競技記録会	7月中旬	南部町	各競技会を通して団員の連帯感を深め、スポーツ少年団活動の活性化を図る。
②第41回軟式野球競技会	6月25日～26日	むつ市	
③第41回ミニバスケットボール競技会	12月17日～18日	八戸市	
④第28回ソフトボール競技会	7月17日	板柳町	
⑤第38回ラグビーフットボール競技会	6月26日	青森市	
⑥第41回剣道競技会	9月下旬	田舎館村	
⑦第41回柔道競技会	9月上旬	東北町	
⑧第38回スケート競技会	1月11日	八戸市	
⑨第41回卓球競技会	1月15日	むつ市	
⑩第14回バレーボール競技会	12月23日	青森市	
(2)第50回県フェスティバル開催事業 (青森県スポーツ少年大会)	7月26日～28日	平内町	集団活動、スポーツ活動等を通し、団員相互の親睦と個々の資質向上を図る。(期間：2泊3日)
3 青少年スポーツ指導者育成事業			
(1)認定育成員研修会(北海道・東北ブロック)	10月15日 11月19日	北海道 (札幌市) 宮城県 (仙台市)	認定育成員の資格更新研修会。(認定期間：4年)
(2)指導者全国研究大会	6月26日	東京都	ジュニア期のスポーツとその指導のあり方等についての研究を通して指導者個々の資質向上と指導体制を確立するために、登録指導者を派遣する。
(3)認定員養成講習会 兼 スポーツリーダー養成講習会	6月18日～19日 8月27日～28日 10月22日～23日	弘前市 八戸市 青森市	当該年度の登録指導者及び次年度に登録が見込まれる者を対象とした認定員資格取得講習会を開催する。
(4)市町村事務担当者会議	4月15日	青森市	各市町村における事務手続き等の円滑化と、指導者の資質向上を図るための会議を開催する。
(5)全国指導者協議会	6月24日～25日	東京都	県指導者協議会運営委員長を派遣する。

事業名	開催期日	開催場所	内容
(6) 東北ブロック指導者研究協議会	11月10日～11日	福島県 (飯坂市)	東北各県の指導者協議会代表及び関係者が一同に会し、全国共通のテーマによる協議を行い相互理解を深める。
(7) 県指導者協議会	4月～2月	青森市	各市町村登録指導者相互の連帯と指導者の資質向上を図り、指導活動のあり方等について協議する。
(8) 日本スポーツ少年団 シニアリーダースクール	8月4日～8日	静岡県 (御殿場市)	市町村におけるスポ少リーダーの資質向上と将来におけるスポ少指導者の養成を目的とし、「日本スポ少リーダー制度」に基づいて日体協が実施する研修会にリーダー等を派遣する。
(9) 全国スポーツ少年団リーダー連絡会	9月24日～25日	東京都	全国都道府県スポ少リーダーの相互研修を通し、各県リーダー会の充実・強化並びにリーダー会の設置を促進するため、研修会にリーダー等を派遣する。
(10) 第20回北海道・東北ブロック スポーツ少年団リーダー研究大会	10月8日～10日	青森県 (弘前市)	北海道・東北のリーダーが一堂に会し、相互の親睦を図るとともに、今後の組織充実と活動の活性化並びにリーダーの資質向上のため、研究大会にリーダー等を派遣する。 会場：岩木青少年スポーツセンター
(11) 各種事業事前研修会	4月～2月	県内各地	各事業に参加する団員の資質向上を図るために事前研修会を開催する。 対象：日独同時交流(派遣)、シニアリーダースクール 全国少年大会、東北少年大会
(12) 県ジュニア・リーダースクール	10月8日～10日	弘前市	団活動2年以上の小学5年生から中学生までの団員を対象とした、日本スポーツ少年団ジュニア・リーダー資格取得のための研修会を開催する。 会場：岩木青少年スポーツセンター(予定)
(13) 県リーダー会	4月～3月	青森市ほか	県リーダー会の総会、研修会等を開催する。
(14) 東北6県体育関係代表者会議 スポーツ少年団部会	5月12日	福島県 (福島市)	東北6県の体育・スポーツ少年団に関する事項の連絡調整を図るとともに、当面する課題について協議し、体育・スポーツの振興を期する。 対象：各県本部長、各県事務担当者
(15) 東北ブロックスポーツ少年団連絡協議会	12月15日～ 16日	福島県 (福島市)	東北各県スポーツ少年団の組織の充実とブロック内の連携を深め、次年度の事業等について対応するために開催する。 対象：各県本部長、各県事務担当者
(16) 日本スポーツ少年団 北海道・東北ブロック会議 (※北海道・東北6県の輪番制会議)	2月2日～3日	秋田県 (秋田市)	北海道・東北各県スポーツ少年団の組織の充実とブロック内の連携を深め、次年度の事業等について対応するため、県本部長・県指導者協議会代表者・県事務担当者等が参加する。
4 国際交流事業			
第41回日独同時交流事業			
(1) 派遣 派遣団集合(結団式)：7月30日	7月31日～ 8月17日	ドイツ	ドイツ連邦児童青少年計画の基準及び日本スポ少育成計画に基づいた両国の文化・経済・社会等の分野における学習を目的とし、両国の友好と親善を深め、国際的視野を持つ青少年を育成するために相互交流を行う。 派遣：東北Iブロック(青森・秋田・岩手)として団員、指導者をドイツに派遣する。 受入：東北Iブロック(青森・秋田・岩手)の3県で各県内の市町村輪番でドイツ団を受け入れ、地元スポーツ少年団等と交流を行う。
(2) 受入 (全体受入日程：7月26日～7月30日) 受入地：青森県(八戸市)⇒秋田県(大湯村) ⇒岩手県(北上市)	7月24日～ 8月9日	八戸市	
5 スポーツ少年団活動助成事業			
(1) 体力テスト会助成事業	4月～2月	県内各地	登録団員の体力測定を実施する市町村スポーツ少年団へ事業費を助成する。
(2) 各種研修会助成事業	4月～2月	県内各地	各種研修会を実施する市町村スポーツ少年団へ事業費を助成する。
(3) 各種交流事業助成事業	4月～2月	県内各地	各種交流事業(野外活動・レクリエーション等)を実施する市町村スポーツ少年団へ事業費を助成する。
(4) 指導者協議会設置促進事業	4月～2月	県内各地	登録指導者が所属の市町村スポーツ少年団において、相互連帯や資質・指導力の向上等を目的として新たに指導者協議会を設置する市町村スポーツ少年団へ事業費を助成する。
6 スポーツ少年団表彰事業			
(1) 県スポーツ少年団表彰	1月14日	青森市	当該年度の日本スポーツ少年団顕彰の伝達並びに県スポーツ少年団の発展に貢献のあった指導者・単位団への表彰を行う。 (県体協各賞授与式、県教育長表彰と併催)



### 3 青少年スポーツセンター管理運営事業

事業名	開催期日	開催場所	内容
1 岩木青少年スポーツセンター管理運営事業			
(1)施設整備事業	4月～3月	岩木青少年スポーツセンター	利用者の増加を図るため、施設を良好な状態に維持管理する。
(2)屋外整備事業	5月～10月	〃	グラウンドを整備し、各種大会会場地として利用者の増加を図る。
(3)利用促進事業			施設の持つ特性を生かし、自然体験やスポーツ体験などの活動の場を提供し、青少年の健全育成を図るとともに、サービスの向上に努める。
①宿泊体験活動支援事業			
1)製作体験活動支援事業 ・けん玉作り体験 ・フラ版製作体験 ・焼板工作体験 ・こぎん刺し製作体験	4月～3月	岩木青少年スポーツセンター	製作工程を体験し、昔ながらの遊具や津軽の伝統工芸を学ぶ機会を提供し、自分で作るすばらしさを感じ取るとともに「心に残る品」を作る。
2)野外炊事食育推進事業 ・カレー、バラ焼き等炊事体験	5月～10月	〃	子供たちに野外炊事体験の一環として、従来の定番メニューに、「十和田バラ焼き」を加えるなどして野外炊事の充実を図る。
3)その他の体験活動 ・パークゴルフ体験 ・ノルディック・ウォーク体験 ・フィールドワーク体験	5月～10月	〃	誰もが気軽に楽しめるパークゴルフ体験等に加え、特にノルディック・ウォークについては、自然観察等をしながら体験し、積極的な普及を図る。
②スポーツ等支援事業			
1)スポーツ合宿誘致	4月～3月	岩木青少年スポーツセンター	ラグビー合宿・クロスカントリースキー合宿を始め、各種強化合宿地として誘致を図る。
2)県高等学校学習合宿等誘致	10月～3月	〃	秋以降の利用者の増を図るため高校の学習合宿等を誘致する。
(4)センター自主事業			
①わくわく自然体験キャンプ in 岩木 (子どもゆめ基金助成金事業)	10月中旬	岩木青少年スポーツセンター	身近な物を利用したクラフトやはがき作りを実施し、手作りの良さを認識する機会を提供するとともに、宿泊活動を通じて交流を図る。
②わくわくチャレンジスポーツ2016 (子どもゆめ基金助成金事業)	11月下旬	〃	集団生活をしながら、軽スポーツ、レクリエーション活動を通じて、スポーツに親しみ、友情と協力することの大切さを学ぶ。
③パークゴルフ記録会(年2回)	5月下旬 10月上旬	〃	誰もが気軽に楽しめるパークゴルフを通じ、健康と生涯スポーツの必要性や重要性を認識し、互いの親睦を図る。
④岩木山ご来光・朝とり嶽きみツアー2016	8月31日～ 9月1日	岩木山	お山参詣見学とご来光祈願と合わせた登山や嶽きみ収穫体験が出来るツアーを実施する。
⑤青森県立・県営等11施設合同企画 「スタンプラリー」参加事業	8月～1月上旬	岩木青少年スポーツセンター	青森県立・県営等のスポーツ・文化施設(11施設)に会場し、専用はがきにスタンプを押し応募する。応募した参加者に抽選で賞品を差し上げる。
⑥ノルディック・ウォーク普及事業	4月～3月	岩木山麓桜並木	青森県ノルディックウォーク連盟と連携し、春の世界一の桜並木道のオオヤマサクラの見学や冬の岩木山麓をスノーシュー又はスノーハイク事業に協力するとともに、通年を通じ、ノルディック・ウォークの普及を図り、県民の健康増進に資する。
2 ジュニアクロスカントリースキー大会開催事業	12月26日～28日	岩木青少年スポーツセンター	シーズン最初の大会として開催し、本県クロスカントリースキー競技の普及・振興を図る。

#### 4 ゴルフ場管理運営事業

平成27年度末において事業終了。

#### 5 青少年スポーツセンター収益事業

事業名	開催期日	開催場所	内容
1 岩木青少年スポーツセンター収益事業	通年	岩木青少年スポーツセンター	スポーツ及び研修活動以外を目的とする個人及び団体の利用に対し、自動販売機の設置、入浴施設の提供等を行い利便性の向上を図る。